

# 1. 大館市の歴史まちづくり

歴史まちづくりって何なの？  
大館さ、何もねえべ!?!? やってどうなるの!?!?  
から始まり、早9年目……  
街はどう変わったの、市民の意識はどう変わったの



令和5年10月16日 東北歴史まちづくり推進会議  
秋田県大館市建設部まちづくり課歴史まちづくり係

## 2. 大館市の概要

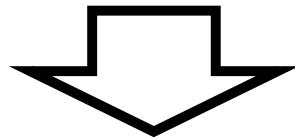
人口	67,125人(令和5年9月30日時点)
世帯数	31,414世帯
面積	913.22km <sup>2</sup>
合併	平成17年6月20日(大館市・比内町・田代町)



### 3. 歴史まちづくりに挑む背景

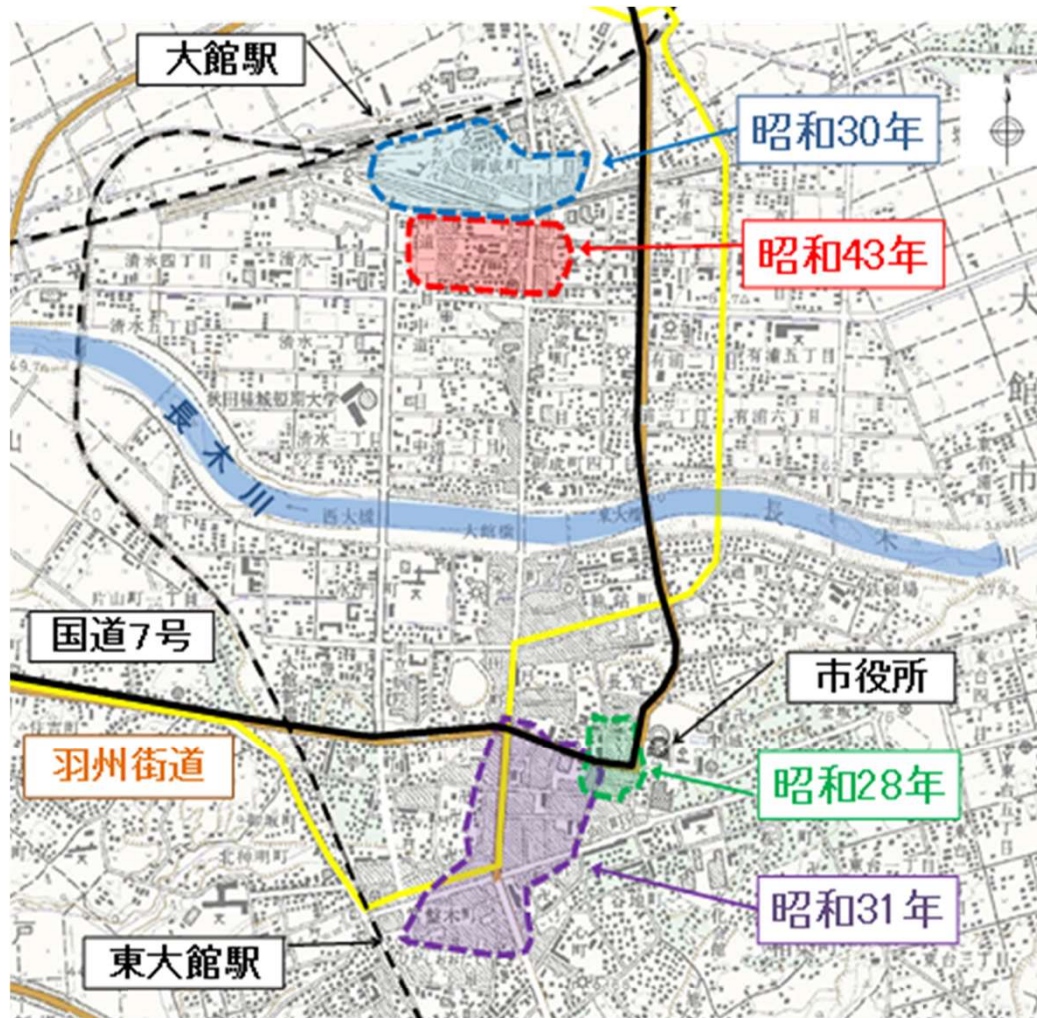
- ①人口減少化社会 → 広域連携、政策連携を高め友好を深める  
→ 交流人口増加・定住人口堅持
- ②少子高齢化 → 持続可能な都市実現にむけた具体化方策  
→ 市民生活安定へ
- ③大館には何もない → 歴史を学び、文化を育み、伝統を継承  
→ シビックプライドの醸成

『大館には何もない』



『誇りと自信を持てる大館に』

## 4. 昭和の大火から復興した大館市



昭和28年以降の4度の大火場所  
火災からの復興を繰り返して  
現在の大館の街なみに



昭和30年の大館駅前大火



昭和31年の大火・常盤木町上空

## 5. 先人から継承してきた「国指定天然記念物」



秋田犬



比内鶏



声良鶏



日本ザリガニ生息地



長走風穴高山植物群落



芝谷地湿原植物群落

秋田犬を「あきたけん」と間違っ  
て読む方が多かったが、  
人気上昇によって「あきたいぬ」と呼ばれるように！

## 6. 多彩かつ独自性豊かな地域資源



天然秋田杉



伝統的工芸品  
「大館曲げわっぱ」



本場大館きりたんぽ



大断面集成材アーチ構造  
「ニプロハチ公ドーム」

全国に誇れる地域資源が豊富！  
しかし、この地域資源が“大館”と  
分からない・結びつかない現状



情報発信が必要

# 7. 城下絵図に想いを馳せる



大館城本丸跡の南側の位置に、現在の市庁舎を建設  
今も同じ場所で、政(まつりごと)が、行われている  
大館城の面影が残るのは、市庁舎西側の堀と土塁の一部のみである

# 8. 城下絵図と現在の地図の重ね合わせ

大館平成の地図と享保13年(1728)城下町復元試作図

**凡例**

- 片町敷
- 定規敷敷
- 影敷敷・町敷敷
- 部・寺、屋敷地、神社
- 奥州街道
- 道
- 堀・川・池・水路
- 土居

享保13年(1728)大館城下町区 復元試作図について  
 〇この試作図は、大館町1町種振方様である大野(建設)研究会様から「社寺・屋敷地等地理の復元にある」として提供いただきました。  
 〇復元の際には町名などについては、現存の史料に基づき、可能な限り再現しております。  
 〇復元の際には町名などについては、現存の史料に基づき、可能な限り再現しております。  
 〇復元の際には町名などについては、現存の史料に基づき、可能な限り再現しております。  
 〇復元の際には町名などについては、現存の史料に基づき、可能な限り再現しております。

**【協力】** 城下町復元 大館市歴史研究会  
 イラスト： 藤 正 氏  
 イラスト： 藤 正 氏  
**【制作】** 大館市歴史研究会

往時の町割りが、現在の地図と重なっている場所(通路、坂、斜面など)や、常陸の国とつながる城下の町名(部垂町、長倉町、赤館町など)が色濃く残っている。残念ながら、お濠の大半は、埋め立てられ、道路となっている。



## 9. 大館市の6つの歴史的風致(その1)



大正時代の余興山車



大館神明社に参拝する曳山車

1. 大館城下の町割りに残る歴史的風致



扇田神明社例祭の神事



左:ジャジャシコ(火伏祭)



右:錫杖を突く音が由来

2. 扇田神明社をめぐる歴史的風致

## 10. 大館市の6つの歴史的風致(その2)



9合目に120以上ある池塘



作占いの賽護打ち

3. 田代岳の作占いに見る歴史的風致



秋田犬本部展覧会(大館城本丸跡)



生誕99年を迎えたハチ公(秋田犬の里)

4. 天然記念物「秋田犬」を守り育てる  
歴史的風致

# 11. 大館市の6つの歴史的風致(その3)



「大」の字は三画で450m  
日本一の大きさを誇る



左:火床は95箇所(1年前から準備)  
右:一斉に点火作業

5. 鳳凰山周辺に見る歴史的風致



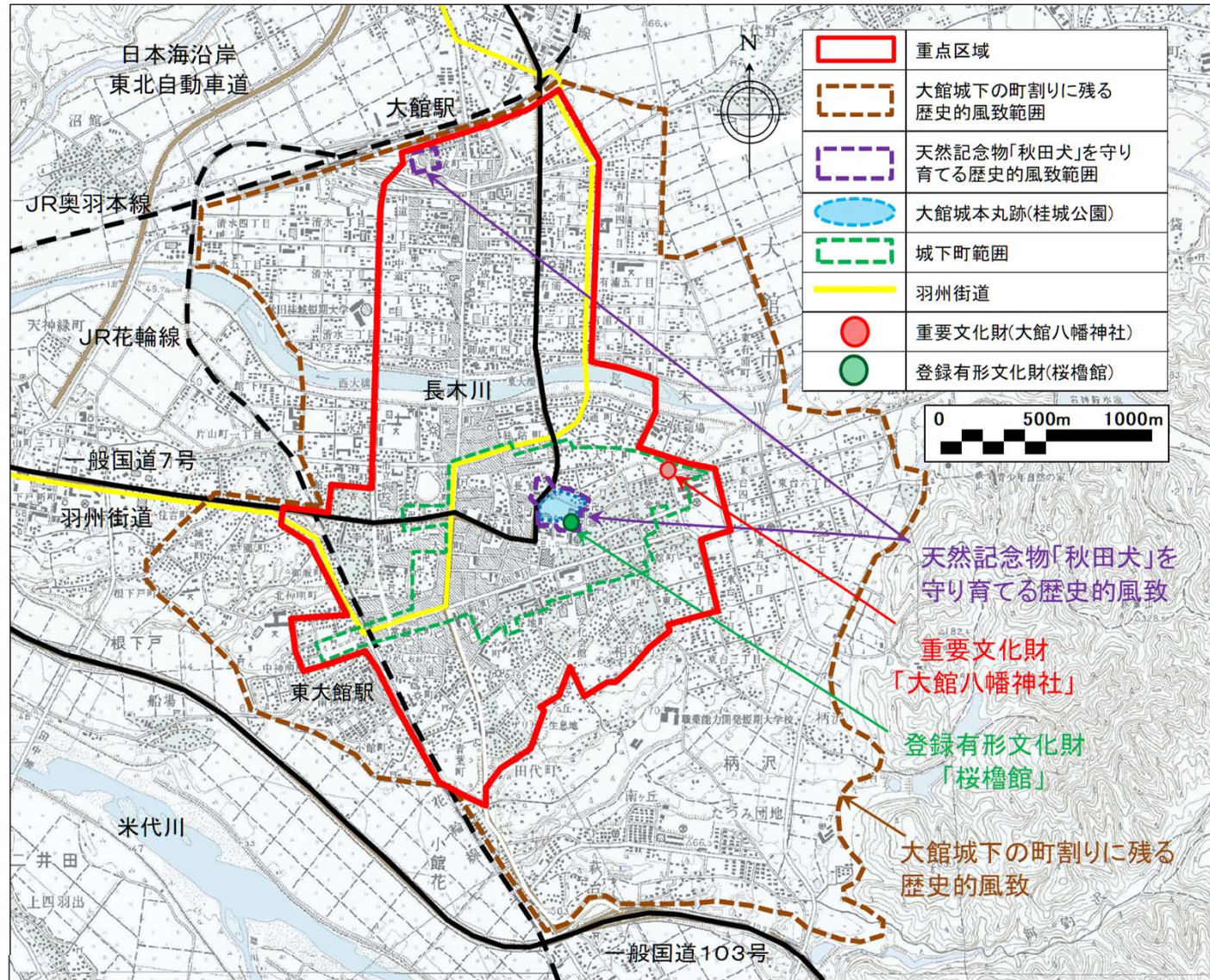
独鈷大日神社の例祭



湯立の儀

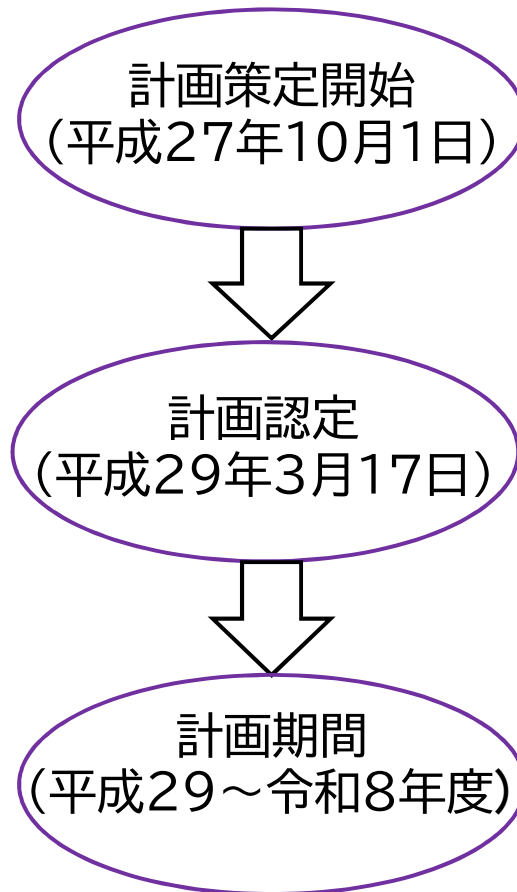
6. 浅利氏ゆかりの独鈷の歴史的風致

# 12. 歴まち計画の重点区域の設定



大館城下の町割りに残る歴史的風致と天然記念物「秋田犬」を守り育てる歴史的風致が重なった範囲397haに設定

## 13. 計画策定に向けて



- ・三省庁(文化庁・農水省・国交省)ヒアリング
- ・先進地視察(弘前市・国見町・桑折町)
- ・歴史的風致維持向上協議会(認定まで3回)
- ・地区座談会(計26回)、歴まち散歩開催
- ・現地取材、建造物所有者相談、関係団体意見交換
- ・パブリックコメント、費用対効果分析アンケート



地区座談会



歴まち散歩

市民の営みの継続が大切であり、また市民の関心の高まりに向け、市民と一緒に計画の作成に取り組みました。

**歴まち認定後が、スタートラインだった！**

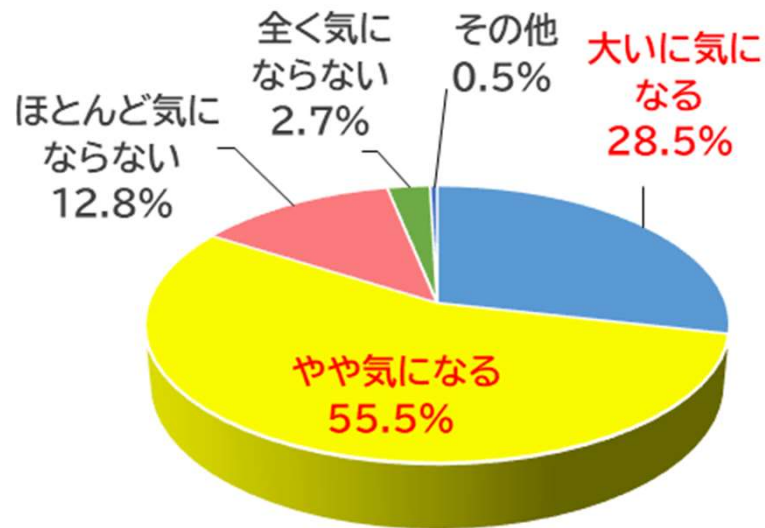
# 14. 費用対効果アンケートの結果

実施期間：平成29年2月3日 ~ 平成29年2月17日

実施方法：市全域の20歳以上の市民を年齢構成の比率で1,000人  
無作為抽出し、アンケート票を配布、回収

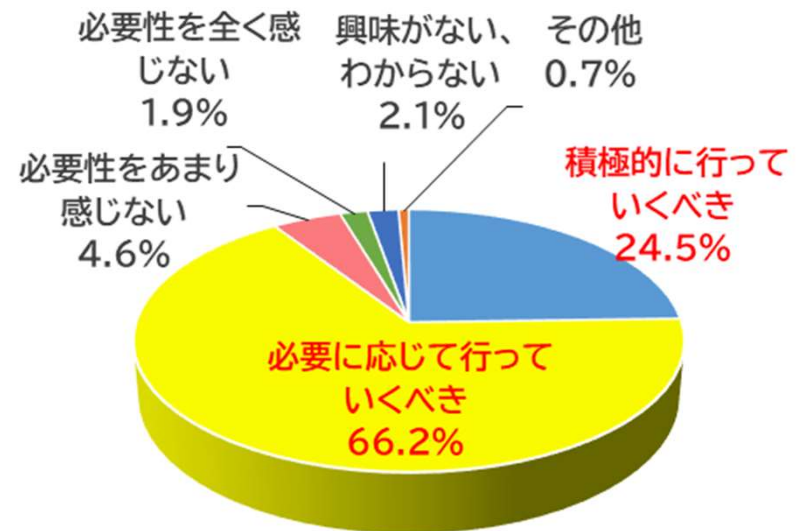
回答総数：451人(回答率45.1%)

Q. 歴史的価値の高い建造物や、伝統を反映した人々の営みが減少していく事について、どうお考えですか？



8割以上の方が「気になる」と回答

Q. 歴史的な町なみや建造物を保全することについて、どのようにお考えですか？



9割以上の方が「行っておくべき」と回答

## 取り組むべきと市民からのGoサイン

# 15. ハード事業の取り組み(その1)

## 1. 大館城跡と周辺の町なみの景観保全・形成



### (1) 大館城本丸跡修景整備事業

基本コンセプト「歴史と未来が交差する水と緑の城址公園」  
市民が愛着と誇りを持つ場所となる修景整備



### (2) 無電柱化整備

大館城跡周辺や大館駅前地区  
国・県・市が一体的に整備中



### (3) 道路美装化の整備

地区住民と一緒に景観形成の取り組み  
(電柱統合、側溝修景、路面美装化等)

# 16. ハード事業の取り組み(その2)

## 2. 歴史的建造物の保全・活用



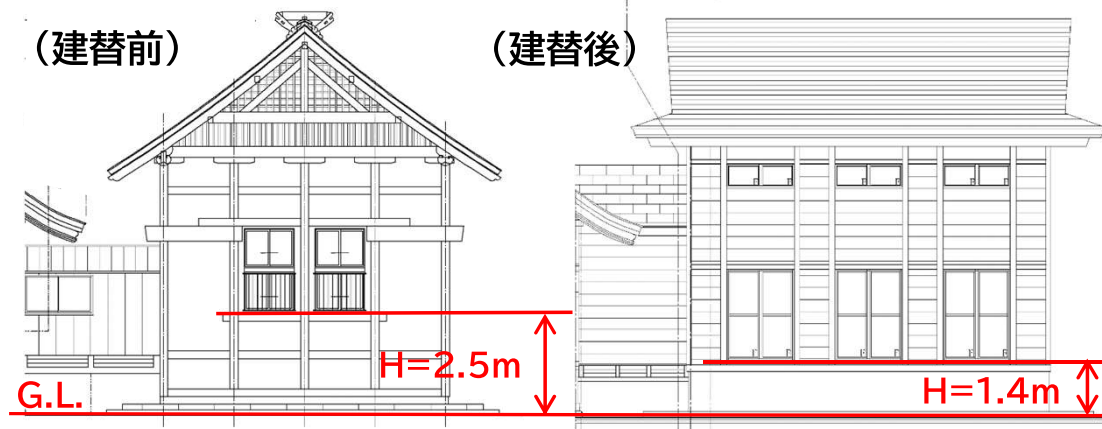
重要文化財「八幡神社」二社



完成後の覆屋



(2)大館神明社建造物群の保全



(1)八幡神社覆屋建替え

重要文化財二社を保護する覆屋の建替え  
(開口部を大きく、低くし、宮司不在の際も  
外部から重要文化財を仰ぎ見て参拝が可能)



(3)桜櫓館耐震改修・利活用推進

上:成人式前撮り、下:オカリナコンサート



# 17. ハード事業の取り組み(その3)

## 3. 歴史的風致の認識向上と情報発信



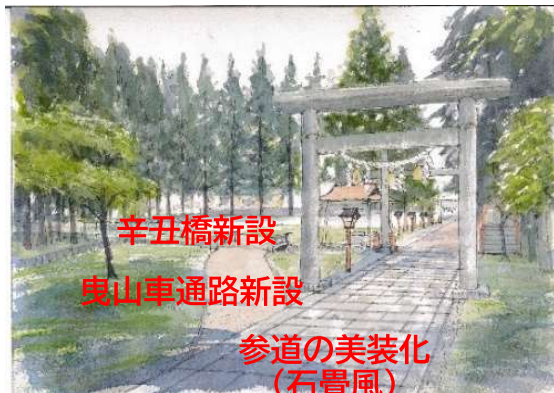
標柱QRコード

### (1) 秋田犬情報発信拠点整備

市観光交流施設「秋田犬の里」  
大正時代の渋谷駅をモチーフに建設

### (2) どこでも博物館標柱設置

史跡・名所・城下町名・歴史的建造物など  
多言語翻訳QRコード付き標柱を92基設置



### (3) 大館神明社境内修景整備

大きな曳山車のスムーズな運行と来訪者の安全を図るため  
曳山車通路を新設し、曳山車の待機場所となる駐車場を整備



約半世紀ぶりに境内に各講が  
集結し、例祭余興奉納奉告祭  
開催の舞台が整った

# 18. ソフト事業の取り組み(その1)

## 1. 市主催企画事業



(1) 歴まち散歩の開催

歴史的風致の例祭への参加、市民があまり知らない名所をまち歩き



(2) 出前講座の開催

中学校、高校、大学、町内会などまちづくりの課題や方策を説明



(3) フォトコンテストの開催

残したい営みや風景などテーマに沿った応募作品はHPに掲載



(4) 伝統文化親子教室の開催

文化財を活用し次世代を担う子供へ伝統芸能などの体験講座を開催



(5) 歴史観光案内人養成講座

ふるさと探求講座で、大館の魅力伝えるノウハウや歴史・文化を受講



(6) 大館城発掘調査説明会

県内外から多くの方が、400年前の城跡や堀跡に想いを馳せていた

# 19. ソフト事業の取り組み(その2)

## 2. 民間提案型まちづくり事業



(1) どこでも博物館標柱

どこでも博物館の会が設立し、  
まちなかを博物館に見立てる取組



(2) 地域応援プランの継続

住民によるまちづくりや地域  
活性化の活動に支援(81団体)



(3) まちづくり実行委員会設立

民間4団体で構成する文化遺産  
活用まちづくり実行委員会が設立



(4) 祭りシンポジウムの開催

秋田の祭りシンポジウムを開催し  
関係団体とディスカッションした



(5) ヘリテージマネージャー養成

歴史的建造物の保全や活用の知識を  
26名修得し、スキルアップに取り組む



(6) 大館囃子講習会の開催

囃子の正調を子供たちへ継承する  
講習会の開催、教則DVDの作成

## 20. ソフト事業の取り組み(その3)

### 3. 広域連携の取り組み



(1)中尊寺ハスの株分け

奥州藤原四代泰衡公を祀る錦神社と  
中尊寺の交流が縁でハスの株分け



(2)歴まちシンポジウムの開催

奥州藤原氏を縁とした平泉町ほか  
関係自治体とディスカッション



(3)公開研究会の開催

甲斐源氏で繋がる山梨県中央市と  
比内浅利氏のルーツを研究発表



(4)忠犬ハチ公の物語り

ハチ公のはく製が32年ぶりに里帰り  
渋谷区から青ガエルを譲り受けた



(5)木育「ウッズスタート」宣言

東京おもちゃ美術館と宣言書に調印  
木のおもちゃの誕生祝い品贈呈



(6)相模女子大プロジェクト

地域協働活動を目指す中、御成座で  
外から見た大館の魅力情報を発信

# 21. 地域連携DMO「秋田犬ツーリズム」の設立

DMO(Destination Management Organization)

地域にある観光資源を糧に、地域と協同して観光地域づくりを行う法人

○北秋田市・小坂町・上小阿仁村・大館市の2市1町1村エリアで、観光地域づくりのかじ取り役を担う法人を設立(平成29年11月、全国で第1号のDMO法人認定)

## 戦略的に投資する観光資源



森吉阿仁



秋田犬



十和田湖

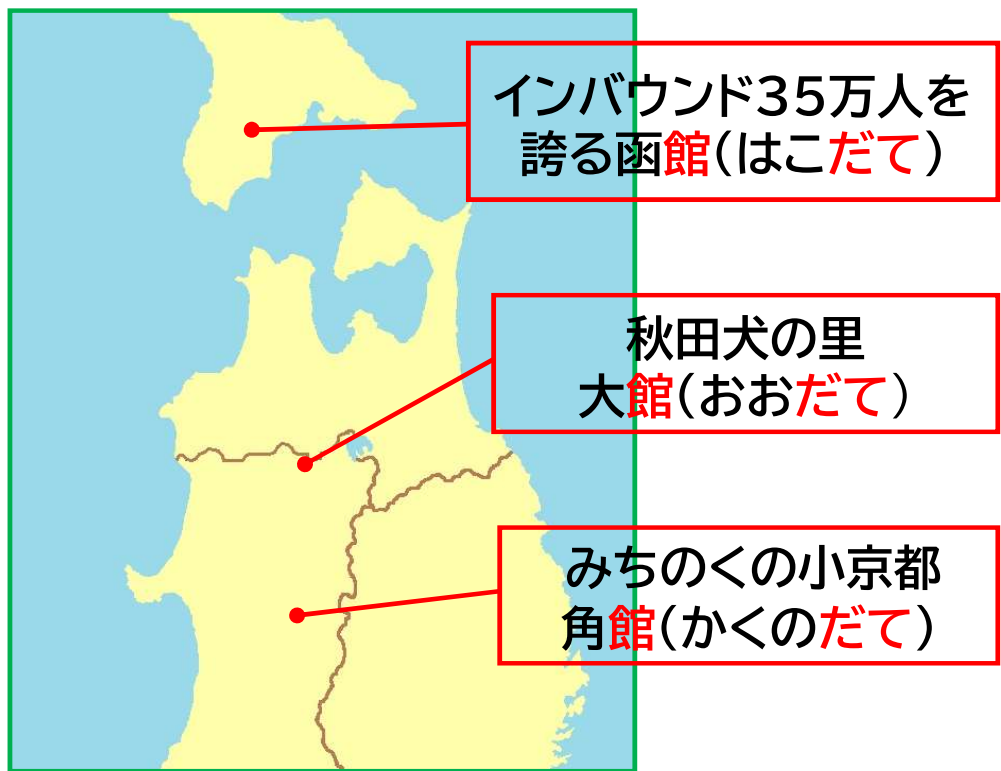


製菓会社ギンビスと共同開発  
スナック菓子「秋田の枝豆」

## 22. 縦軸を成す3D連携

### インバウンドの獲得に向けた周遊ルートの確立

## 三つの「館(だて)」(3D)



**14 秋田犬に魅せられる歴史・文化・体験の旅**

「函館」から「小坂町康楽館」「大館」「角館」の“館つながり”の街を巡る旅へ。

**1日目** 函館～小坂～大館  
アカシアを語る小坂町で明治時代にタイムトリップ

- ①明治の芝居小屋「康楽館」明治43年建築の重要文化財、年間400円を超える芝居を上演しています。☎0186-29-3732
- ②繁栄の象徴「小坂鉱山事務所」明治38年建築の重要文化財、館内には鉱山の資料が展示されています。☎0186-29-5522
- ③はちみつ 天然アカシア100%のはちみつは、上品な味わいが特徴です。
- ④日景温泉 霧の中にある120年以上にわたり愛され続けている、肌に優しい温泉です。☎0186-51-2011

**2日目** 大館～角館  
秋田犬のふるさと大館で、まるごとふれあい体験

- ⑤秋田犬(あきたいぬ) 日本犬で最初の実験動物に指定された「秋田犬」忠犬ハチ公のふるさとで、本物の秋田犬をまでもり、愛を伝ったり、ふれあいを楽めます。
- ⑥秋田犬ふれあい施設 秋田犬ふれあい館 秋田犬舎 ☎0186-43-7072 秋田犬舎 ☎0186-42-2502
- ⑦大館曲げわっぱ体験工房 秋田杉を加工して製作する伝統工芸、弁当箱やお盆などの手作り体験ができます。☎0186-42-7502
- ⑧秋田内陸縦貫鉄道の旅 鷹巣～角館間を走る秋田内陸縦貫鉄道、移りゆく季節の色を感じながら、鉄道の旅へ出かけませんか。

**3日目** 角館～田沢湖  
歴史と文化に彩られる町角館と神秘を体感する田沢湖

- ⑨武家屋敷通り みちのくの「小京都」角館には江戸時代から続く武家屋敷通りがあり、6軒の武家屋敷が公開されています。
- ⑩御狩場橋 佐竹北家伝承の味が300余年の時を経て復活した郷土料理です。
- ⑪田沢湖 「たつて伝説」が残る水深日本一の神秘的湖、四季折々に表情を変える景色は必見です。
- ⑫乳頭温泉郷 7つの温泉をそれぞれ持つ湯治が点在する乳頭温泉郷、趣の異なる湯とロケーションを楽しめます。

秋田犬に魅せられる歴史・文化・体験の旅 「函館」から「小坂町康楽館」「大館」「角館」につながる旅

## 23. 忠犬ハチ公の物語りで紡ぐ「渋谷」



渋谷駅改札口前の「ハチ」



多くの人に見送られ、渋谷から出発  
(令和2年8月3日)



パリで秋田犬の魅力伝える福原市長  
(パリ日本文化会館)



「上野博士とハチ公」の銅像



新天地である秋田犬の里で  
愛着のある「青ガエル」



令和元年12月に東急プラザ渋谷に  
オープンした「GMOデジタル・ハチ公」



慰霊祭(令和3年4月8日)渋谷駅前



「ハチとパルマの物語」上映



ハチ公生誕100年プロジェクト始動

## 24. 函館と首都圏(渋谷)を「つなぐ意義」



平和を希求する「東北人」の歴史観を共有



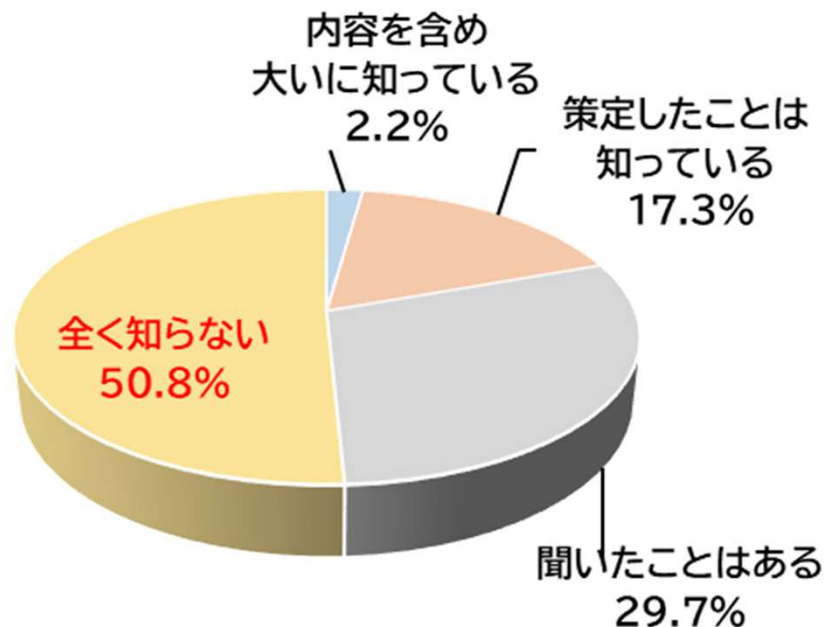
## 25. 中間評価アンケートの結果(その1)

実施期間：令和4年2月25日 ~ 令和4年3月14日

実施方法：市全域の18歳以上の市民を年齢構成の比率で1,000人  
無作為抽出し、アンケート票を配布、回収

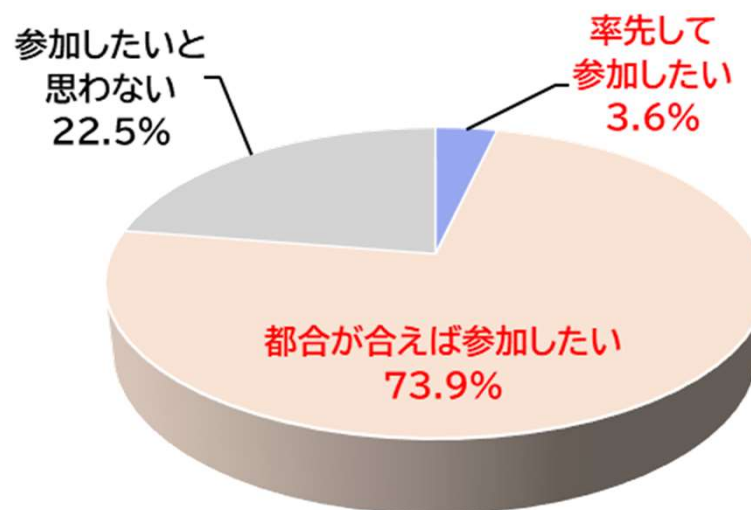
回答総数：456人(回答率45.6%)

Q. 平成29年3月に策定した歴史的風致  
維持向上計画をご存じですか？



半数以上の方が、全く知らないという回答から、取り組みの周知が足りないという課題が浮き彫り

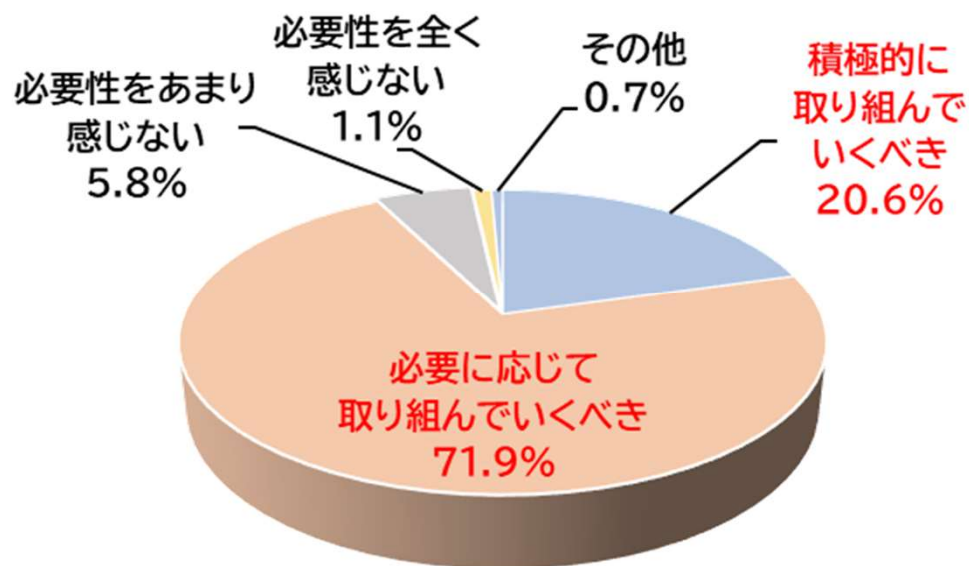
Q. あなたは、まちづくりへの参加について、どのようにお考えですか？



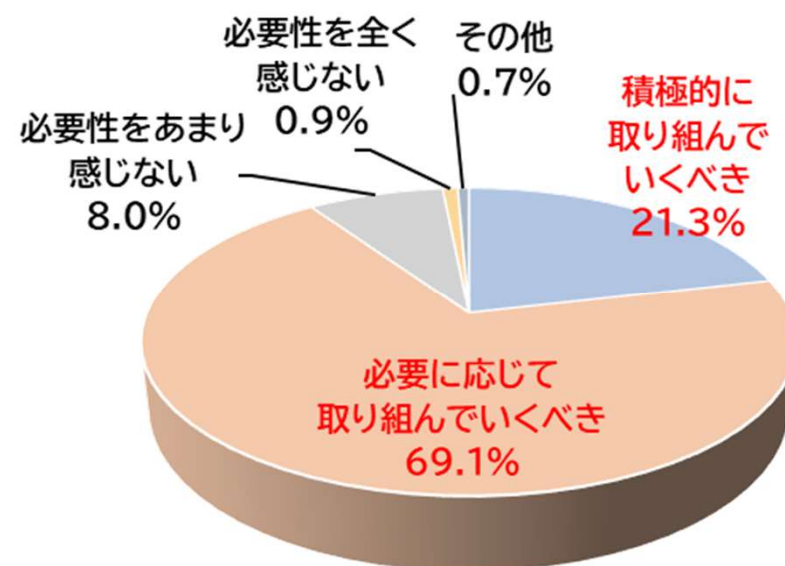
4人に3人の方が、まちづくりに参加したいと思っている  
今後も市民と一緒に取り組む必要あり

## 26. 中間評価アンケートの結果(その2)

Q. ハード事業の取り組み  
(歴史的な町なみや建造物の保全  
など)は、どのようにお考えですか？



Q. ソフト事業の取り組み  
(民間提案型まちづくりや広域連携  
など)は、どのようにお考えですか？



ハード事業及びソフト事業ともに約9割の方が、「取り組んでいくべき」との結果から、前期5か年の取り組みに対し一定の評価をいただいた。

**中間評価の結果から、後期5か年も、  
着実に事業を推進していく**

## 27. 歴まちで“まち”や“ひと”が変わった？

### (1) まちに対する景観形成の意識

例) デザインについて、市民の積極的な参画  
地元中学生による境内の修景ボランティアの継続



### (2) 民間まちづくり実行委員会の主体的な活動

例) 食・もの・祭りなど地域の宝の情報発信  
歴史的建造物の調査や補修提案



### (3) ふるさとキャリア教育との連携

例) 小学校～大学、町内会など出前講座の要請  
赴任された先生の郷土芸能への参画



### (4) 多くのなかまができた

例) 奥州藤原氏、忠犬八公などの縁による広域連携  
よそから見た大館の良さの研究(相模女子大など)

“ひと”が変われば“まち”も変わる！  
歴まちのゴールは、無いのかも…

プロジェクト活動の継続  
歴まちがきっかけの“なかま”

“青ガエル”の前で  
待ってるよ

“おおだて”に  
遊びに行きたい！

大館市観光キャラクター  
“はちくん”

待ち合わせスポット  
“青ガエル”現在お化粧中！

相模女子大学キャラクター  
“さがっば・ジョー”

大葛地区での活動を映像でご紹介！

## 28. 今後、歴まちで目指すべき姿

ふるさとキャリア教育の推進～教育に根ざしたひとづくり～



歴まち散歩(歩いて)



探求講座(触れて)



出前講座(知って)



ワークショップ(関わって)

**“あなたが生まれ育ったまちは、どんなところ？”**  
**まちに何も無いから → まちを歩いて → まちに触れて**  
**→ まちを知って → まちに関わって → まち育て！**

## 29. シビックプライドが地域の価値を向上

シビックプライド(まちに対する誇り)が高い人はまちづくりの柱になる

地域に対する愛着＋住むまちへ主体的に関与

【ひとづくり】

・自分たちでまちを何とかしたいと考え活動するプレイヤーが大切

【まち育て】

・「空間」を「場所」に変える(市民の営みが柱)

大館の未来を紡ぐ物語づくり

“まち”や“ひと”が変わったねと  
言ってもらえるまち育てを目指して

## 30. 歴史まちづくりシンポジウム&ハチ100プロジェクトのご案内



### ◎基調講演

東京理科大学 創域理工学部 建築学科 教授 伊藤 香織

演題 シビックプライドのあるまちづくり  
～歴史を受け取り未来を拓く～



### ◎パネルディスカッション

テーマ シビックプライドを育む～地域の誇りとまちづくり～

コーディネーター

パネリスト



弘前大学教育学部  
特任教授  
北原 啓司



福島大学経済経営学類  
准教授  
村上 早紀子



F Mラジオおおだて  
代表  
小山 明子



大館学び大学  
代表  
石山 拓真



ハチ公生誕 100 年  
プロジェクト  
濱田 菜

令和5年11月4日(土) 午後1時30分から午後4時30分  
秋田職業能力開発短期大学校 207 教室(階段大教室)

受付 大館市まちづくり課歴史まちづくり係 TEL 0186-43-7135  
入場無料 令和5年10月20日(金)までにお申し込みください。



「ハチ公生誕100年フェスティバルin大館」

日時:令和5年11月11日(土)～12日(日)

午前10時から午後5時まで

場所:ニプロハチ公ドーム

“ハチ公が生まれてから100年  
これからもずっと、私たちの中に“

公式WEBサイトQRコード →



# 視点場(長根山)から見た大館のまち並み

まちに愛着と誇りをもって後世へ継承



ご清聴ありがとうございました